

障害者の生涯学習支援事例集の検討について

・タイトル：

障害者の生涯学習支援ハンドブック～社会教育の事例に学ぶ実践のポイント～（仮）

★前回議論で話されたポイント

- ①講座紹介だけでなく、障害のある方が参画することで活性化した会議体や取組などの事例も盛り込めると良い
- ②事例を読む際の視点・ポイント・アドバイスなどを明確にさせるページがあると良い
- ③事例には、そのプログラムで育った人材と、その経過に関する紹介もあると良い
- ④事業主体別の紹介も良いが、特徴ごとにピックアップして掲載するのはどうか
- ⑤事例を紹介する際には、その取組がそこまで到達するまでのプロセスも示せると良い
- ⑥社会教育分野に限定するタイトルではなくで、“地域”や“生活”など、様々な分野に横断して関係するワードが入ってくると良い
- ⑦各事例が2頁では足りないのではないか、4頁あると充実するように思う

・ページ構成【レイアウト見本参照】

1. 表紙：1頁
2. 趣旨・目次：2頁
3. 総論・ガイド：8頁
4. メイン事例：5本×4頁＝20頁
5. 事例・政策コラム：4頁
6. アンケートまとめ：3頁
7. 奥付（執筆者紹介等）：1頁
8. 裏表紙：1頁

合計40頁

・掲載事例について

- (1)「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」事業の委託団体の研究成果を活用した事例
- (2) その他、委員推薦の事例等

※今回（第一弾）は、読み手のターゲットを地方公共団体関係者（社会教育・生涯学習、特別支援教育、障害福祉関係者）とし、事例は知的（発達）障害の実践に絞る。第二弾では、ターゲットを広げ（大学関係者や当事者団体等）障害種を幅広く取り上げる。

・ ページ担当割振り

単元	必要 頁数	見本 頁	具体的内容	担当
趣旨・目次	2	-	ハンドブックの趣旨など	事務局
総論	4	1~4	障害者の生涯学習の現状と課題、その意義 取組の基本的な視点、用語解説など	津田
ガイド	4	5~8	地方公共団体職員が取組をはじめる前に、実践事例を 読むポイント、データ紹介（調査研究より）など	青山/ 事務局
事例①	4	9~ 12	実践研究事業その1 ※行政と大学の連携（兵庫県）	津田
事例②	4	13~ 16	実践研究事業その2 ※当事者中心の学びと地域連 携	大森
事例③	4	17~ 20	特別支援学校の実践 ※東京都公開講座など	梶野
事例コラム	1	21	ミニ事例紹介 ※公運審等の障害者参画、オンライン 活用の学び（みんなの大学校）など	事務局
政策コラム	1	22	施策紹介 ※共生社会コンファレンス、大臣表彰など	事務局
事例④	4	23~ 26	コミュニティスクール（地域学校協働活動）の実践	志々田
事例⑤	4	27~ 30	公民館や青少年教育施設の実践	青山
事例コラム	2	31~ 32	実践研究事業その3 ※地域における多職種連携	平井
まとめ	3	33~ 35	学びの場づくりチェックリスト／各支援者の役割、必 要なスキル等（実践研究実施団体アンケート結果よ り）	事務局
奥付	1	36	執筆者一覧、問い合わせ一覧	事務局